

巖木中学校 学校便り

給食部部长
原 大雅さん

令和2年6月26日



巖木中教育目標

「主体的, 協働的に取り組む生徒の育成」

文責: 校長 古舘洋治

1 避難訓練を実施! 6月18日(木)

「原子力発電所事故対応の屋内退避訓練」

「火事対応の避難訓練」

を昼休みと6時間目に実施しました。

雨天のために、どちらとも校内と体育館の移動での訓練でした。慌てずにできたのですが、昼休みの体育館への確実な連絡と点呼の際の動作について改善を図りたいと考えています。

体育館で以下のことについて話をしています。

結論は「訓練にまじめに取り組むことが、『自分の命を守る』最初の1歩」



① まずは、落ち着くこと。

② 動きを止めて、周りの様子をよく見ること

③ 地震なのか、火事なのか、原子力発電所の事故なのか、不審者なのかなど、何が起きているかを把握すること

学校では、放送をよく聞いて、情報を受け取ります。そして、危険なことから、遠ざかるようにします。遠ざかり方は、「お・は・し・も(・よ)」ですね。
ⓐさない ⓑしらない ⓒやべらない ⓓどらない ⓔくきく
今回は、火元はどこでしたか? ⇒ 調理室だから、運動場の南、遠いところへ避難する予定でした。

災害は、いつ、どこで、起こるか、分かりません。登校中、下校中かもしれません。どんな災害が起こるかも分かりません。だから、自分の命を自分で守ることができるようにならないといけません。自分の命を自分で守る方法の一つが、「落ち着いて、危険なことから遠ざかる」ことです。そのためにも訓練にまじめに取り組むことが、「自分の命を守る」最初の1歩になります。

2 唐ワンくんがやって来た!

23日(火)の朝! 突然みんなの元気な様子を見に唐ワンくんが来校してくれました。



みんな仲良くやってるかな!

2 天使と悪魔が登場 生徒総会 6月24日(水)

よく準備された生徒総会でした。総会冊子づくりや学級討議など生徒会本部役員さんや各専門部のみなさんの当日までの大変な努力を感じました。これまでの報告とこれからの予定の承認から始まりました。寸劇もあり、天使と悪魔の登場もみんなの興味をひくものでした。消防署員の消火の様子も赤と青、白のスズランテープを上手に使って表現していました。家庭学習についてのアンケートをとり、集計・分析、その発表の中で根拠を明らかにしながら取り組みを訴えていました。勉強について考えさせられた人も多かったと思います。



以下、講評の最後に話をした内容です。

アメリカ合衆国35代ケネディ大統領は、国民に対して「国に何をしてもらおうかではなく、自分は国に対して何ができるかを考えてほしい。」と演説したそうです。国を生徒会や学校と置き換えてみてください。

やらなければならないことや自分にできることを果たさないで、してもらうことばかり期待しがちです。この機会に今一度、自分のために、みんなのために、学校のためにできることは何か考えてほしいです。ちょっとした小さなことでかまいません。その小さなことがたくさんになれば、大きな動きとなることでしょう!

インフィニティ 無限の可能性を信じて
Over the top ~新たな歴史を切り開け!

そして、笑顔あふれる巖木中へ

そのためにできることを考えて実行しましょう。

3 スマホ・ケイタイ安全教室 6月19日(金)

株式会社ドコモ CS 九州インストラクターの方の話の話を聞きました。

具体的な例を示しながら、SNS やコミュニケーションアプリに関連したトラブルについてのお話でした。

今後、学んだことについて載せていきます。



スマホ・ケイタイ安全教室 ①

6月19日(金)から

・SNS では世界中のいろいろな人とつながることができる。しかし、知らない人とつながることで事件やトラブルの被害者になったり、安易な投稿により加害者になったりすることもある。

・コミュニケーションアプリでは、簡単に友達と連絡をとることができるが、ちょっとした勘違いなどから、ケンカやイジメに発展する事がある。

など画像を使って丁寧に伝えていただきました。

以下、配付された資料から掲載します。

1 情報公開には気をつけて

① インターネットに発信した情報は誰が見ているかわかりません。

SNS は世界中の人たちが利用しています。あなたが投稿したことを見ているのは、友達だけではありません。投稿した内容をコピーされて別の目的に使われてしまう危険性もあります。



② 投稿した断片的な情報から個人が特定されてしまうことがあります。

1 回の投稿では個人は特定できなくても、複数の投稿を組み合わせることで、個人を特定できる場合もあります。



③ SNS などインターネットに一度投稿した情報は、完全に消すことはできません。

顔写真や住所など、個人情報を公開することはリスクがあります。安易に投稿するのはやめましょう。

2 知らない人を信用しすぎない

① インターネットに書かれていることは、本当のこととは限りません。

インターネット上では、簡単に嘘の性別・年齢・職業になりすますことができます。また、インターネットで知り合った人の本当の目的はわかりません。悪意のある人は必ずいるものと考えて、インターネットで仲良くなっただけで信用しないようにしましょう。



② インターネットで知り合った人に自撮り写真を送ったり、個人情報を教えたりすることは危険です。

写真や個人情報を元に脅されて、会うことを強要されるケースもあります。

③ SNS で知り合った人とは、自分の判断で直接会わずに保護者や周囲の大人に相談しましょう。

会いに行って性的被害にあったり、暴力をふるわれお金をうばわれたりする事件が多発しています。

次回に続きます。